

令和6年第7回 清瀬市まちづくり委員会議事要旨

【開催日時】

日時：令和6年10月22日（火）午後6時から7時30分

場所：清瀬市役所4階 研修室

【出席委員】

望月委員長、渡邊副委員長、赤川委員、荒井委員、池田委員、大室委員、神山委員、岸本委員、里見委員、柴田委員、関根委員、豊田委員、野村委員、古川委員、星野委員、牧井委員

事務局：地域振興部長、市民協働課長、協働係長、協働係主任

【配布資料】

令和6年第7回 清瀬市まちづくり委員会次第

令和6年第6回 清瀬市まちづくり委員会議事要旨

スケジュール案 Ver 4

【議事】

- 1 開会 挨拶 望月委員長
- 2 事務局より
 - （1）配布資料の確認
 - （2）令和6年第6回議事要旨の確認 →修正なし
- 3 報告事項 渡邊副委員長
 - （1）清瀬市まちづくり基本条例に関する運用状況調査状況
→調査依頼中につき、来月の委員会で報告する。
 - （2）新規市民提案 →なし
- 4 協議事項
 - ・前期2年間委員を務めた関根委員より、委員会が作成する資料について前期の状況説明を行ってもらった。
 - （1）委員会が作成する「3つの資料」について（グループ討議）
 - ・ 1 グループ
市長への提言については、市民提案No.1を広げていくことはできるが、提言にもっていくことは難しいと感じている。まちづくり基本条例の運用に関する提言は、委員全員で割り振りをしながら作成していく。
 - ・ 2 グループ
市長への提言については、提案が1件なので今後の動向をみて判断していく。まちづくり基本条例に関する調査の評価は、来月の報告結果を見て、おおよその見通しを立ててExcel集計作業ができる方に1か月作業をして

もらう。作業は少数精鋭で行い、評価は全員で行う。文章を統一させる必要があることを注意する。

・ 3 グループ

1 グループ、2 グループと同意見。市長への提言は後回しで、運用状況調査評価はグループごとに分担しても良いと思う。令和4年と5年の比較があっても良いと思う。

副委員長 市民提案は現在1件なので優先して行うより、来月報告がくる運用状況調査を確認して深堀をしていきたい。

運用状況調査の評価と作業は少数精鋭で行っていく。令和4年と5年の比較を行っても良い。評価作業は問1～4をグループごとに作成することも検討。

集計作業をやってくれる方→古川委員（全員賛成）

5 次回開催

令和6年11月26日（火）午後6時

清瀬市役所 研修室

6 閉会